

事業番号	16 01 02	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通安全対策の推進事業	部局	警察本部	課・室	交通部	
		実施期間	～	E-mail	police-keimu@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減					







1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 県下の交通事故情勢（平成30年10月末現在）は、発生件数、死傷者数ともに前年より減少しているが、高齢者の関与する事故が全体の約4割を占めているほか、全死者の半数以上を高齢者が占めている。
	【目指す姿】 平成28年度策定の「第10次長野県交通安全計画」における、平成32年までに年間の交通事故死傷者数9,000人（死者数55人）以下とすることを目標に、高齢者の交通事故防止対策を始めとする諸対策を推進し、交通事故の総量抑制と交通死亡事故防止を図る。
	【実施内容】 交通安全教育、交通安全広報啓発活動、交通違反取締り、交通事故事件捜査、違法駐車対策、交通安全施設整備 など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						事業 コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
No.	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値		達成状況	前年度繰越	0	79,448
1	交通事故死傷者数	9,805人	8,884人 ↗	7,624人 ↗	9,000人 以下		達成	現計予算	2,360,528	2,772,907
2								合計(A)	2,360,528	2,852,355
3								うち一般財源	582,721	631,977
4								決算額(B)	2,210,174	2,784,867
							職員数(人)			

※ 職員数(人)については、特定の事業に従事する人員を算出できないため未入力。

成果指標設定理由	「第10次長野県交通安全計画」における、平成32年までに「年間の交通事故死傷者数9,000人（死者55人）以下」とする目標に沿って目標設定している。
達成状況の分析	<ol style="list-style-type: none"> 1 交通事故の特徴等を踏まえ、子どもや高齢者等を対象とした交通安全教育・啓発を効果的に推進した。 2 交通事故実態を踏まえた街頭活動や悪質・危険違反の取締りを強化した。 3 交通の安全と円滑に資する交通安全施設等の整備を効果的に推進した。 4 運転者に対する運転免許講習等を適切に実施した。

主な取組	<p>●参加・体験・実践型の交通安全教育・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通安全教育車チャレンジ号等を活用した出前型交通安全教室 高齢運転者対象のシルバー技能アップ講習 交通安全子ども自転車大会 	 
	<p>●交通事故防止に資する街頭活動・交通指導取締り</p> <ul style="list-style-type: none"> 白バイ・パトカー等による街頭活動 飲酒運転、速度違反、携帯電話使用等違反等の交通事故に直結するおそれのある違反に重点を置いた交通指導取締り 	 
	<p>●安全で快適な交通環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通事故防止と交通の円滑化に資する交通安全施設等の整備 交通実態の変化等に即した交通規制 	 

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<p>令和元年中の交通事故発生件数、死者数、負傷者数は、前年と比べていずれも減少し、死者数は昭和28年以降最小、死傷者数はしあわせ信州創造プラン2.0の交通事故抑止目標「2022年までに交通事故死傷者数を8,500人以下」を3年前倒しで達成した。</p> <p>しかしながら、高齢者人口の増加等を背景として、死者数全体に占める高齢者の割合は5割を超えているほか、交通事故の4割弱が高齢運転者によるものであるなど、高齢者の交通事故防止が課題である。</p>	<p>高齢者の交通事故防止対策を最重点としつつ、次代を担う子どもの安全確保、悪質・危険違反の取締り、安全で快適な交通環境の整備、適切な運転免許行政等を推進していく。</p>

事業番号	16 01 02	細事業一覧（令和元年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通安全対策の推進事業			部局	警察本部	課・室	交通部	
細事業 No.	細事業名			H30年度 決算	R1年度 決算			
1	交通関係講習経費			543,772 千円	684,530 千円			
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)					
1	交通関係講習経費	直接委託	<ul style="list-style-type: none"> ・CRT運転適性検査機（2式）等の講習用機器を整備した。 ・受講通知等の受講者管理業務を実施した。 ・法に規定する安全運転管理者講習等を実施した。 委託先：長野県安全運転管理者協会 ・法に規定する行政処分者に対する講習を実施した。 委託先：長野県交通安全協会 ・各種安全教育において運転歩行能力診断機「点灯くん」等を活用（リース）した。 					
細事業 No.	細事業名			H30年度 決算	R1年度 決算			
2	交通安全教育推進事業			16,842 千円	17,403 千円			
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)					
1	交通安全教育推進事業	直接負担金委託	<ul style="list-style-type: none"> ・季別交通安全運動における活動への支援を行った。 ・交通安全教育知識の向上のため講習会を4回実施した。 ・高齢者を中心とした運転適性診断を実施した。 ・チャレンジ号等を活用した交通安全教室を50市町村、193箇所実施した。 ・交通事故ゼロチャレンジ事業を推進した。 負担先：交通事故ゼロチャレンジ実行委員会 ・S d o cプログラムに基づくシルバー技能アップ講習を366人に対して実施した。 委託先：長野県指定教習所協会 					
細事業 No.	細事業名			H30年度 決算	R1年度 決算			
3	交通指導取締経費			98,807 千円	110,583 千円			
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)					
1	交通指導取締経費	直接補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・交通指導取締りを実施した。 ・記録式飲酒検知器（D P A）等を整備した。 ・各種取締機器の修繕を実施した。 ・道路交通情報提供業務（負担先：日本道路交通情報センター） ・累積点数通知業務（負担先：自動車安全運転センター） ・交通安全子ども自転車大会開催（負担先：長野県交通安全協会）等 					
2	交通事故捜査経費	負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故捜査用資機材を整備した。 ・交通事故記録装置の点検を実施した。 					
細事業 No.	細事業名			H30年度 決算	R1年度 決算			
4	交通安全施設整備事業			1,305,125 千円	1,736,486 千円			
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)					
1	交通安全施設整備	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・信号機の新設（9基）、LED化（713灯）、歩車分離化（10箇所）、更新整備を実施した。 ・道路標識・標示を整備した。 					
細事業 No.	細事業名			H30年度 決算	R1年度 決算			
5	駐車対策推進事業			245,628 千円	235,865 千円			
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)					
1	駐車対策推進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・道路使用許可申請に係る条件の履行、原状回復等の調査を実施した。 委託先：長野県交通安全協会 ・自動車保管場所現地調査を実施した。委託先：長野県自家用自動車協会 ・保管場所標章交付業務を実施した。委託先：長野県交通安全協会 ・放置駐車取締りを実施した。 ・駐車監視員による放置車両確認事務を実施した。 委託先：新日本警備保障 ・放置違反金収納事務を実施した。 					